

| 教 科 | 科 目    | 単位数 | 学年・学科    | 使用教科書            |
|-----|--------|-----|----------|------------------|
| 工 業 | デザイン実践 | 2   | 2年・デザイン科 | デザイン実践<br>(実教出版) |

### 1. 学習の到達目標

工業の見方、考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、社会や生活における課題をデザインによって解決することに必要な資質・能力を育成することを目指します。  
デザインについて社会や生活との関係を理解し、関連する技術を身に付け、デザインにより解決できる課題を発見し、科学的な根拠に基づいて解決する力を養うことをを目指します。  
デザインによる豊かで快適な生活空間を構築する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養うことをを目指します。

| 評価の観点 | 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取組む態度  |
|-------|---|---|---|
| 評価の基準 | デザインについて社会や生活との関係を踏まえて理解するとともに、関連する技術や知識を身に付ける。 | デザインにより解決できる課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき構想を立て解決する力を養う。 | デザインによる豊かで快適な生活空間を構築する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 |
| 評価の方法 | 授業観察・定期考査<br>実践演習                               | 授業観察・実践演習<br>プレゼンテーション                            | 授業観察・定期考査<br>プレゼンテーション  |

### 2. 学習の評価

### 3. 教科からのメッセージ

工業のデザインが社会や生活とどのように関わり、様々な課題や問題をデザインの力によってどのように解決しているのか、実践例を踏まえながら学んでいきます。専門的な用語や理論を学び、しっかりと覚えて将来に役立ててください。そして、自身の考え方や身の回りのものづくりにデザインを活かしていくようになって欲しいと思います。

### 4. 年間指導計画

|     |   |
|-----|---|
| 4月  | 単元項目【第2章】デザインと創造活動<br>【平面構成】表現の技法、具象(物)の構成、抽象的な構成               |
| 5月  | 単元項目【第3章】ビジュアルデザイン<br>【ビジュアルデザインの概要】ビジュアルコミュニケーションデザインの始まり…     |
| 6月  | 【グラフィックデザイン】サイン・シンボルマーク・ロゴタイプ・広告デザイン<br>編集デザイン・デザインと写真・デザインと印刷… |
| 7月  |   |
| 8月  |   |
| 9月  |   |
| 10月 | 【グラフィックデザイン演習】リサーチ・コンセプト立案・アイデアの展開<br>デザインの作成・プレゼンテーション…        |
| 11月 | 【パッケージデザイン】パッケージの材料と適正、パッケージの展示効果…                              |
| 12月 |   |
| 1月  |   |
| 2月  | 【パッケージデザイン演習】リサーチ・コンセプト立案・アイデアの展開<br>デザインの作成・プレゼンテーション…         |